

自動運転車、公道を走行

仙台市が実験 ドローン使い地図

仙台市はこのほど、無人飛行機（ドローン）と自動運転車の実証実験を公開した。同市は国家戦略特区を利用して防災や過疎地の交通網としてドローンや自動運転車の実用化を目指している。実験は企業や大学と進めて

を採る実験を披露した。噴火した火山で火山灰を調べるのに活用する。

自動運転車の実験は、ロボットタクシー（同・江東）がセンサーやカメラを付けた車を校庭で無人走行させた。東北大は公道でトヨタ車体の1人乗り電気自動車をハンド操作なしで運転した。奥山恵美子市長は「これからの防災を担う技術で大変心強い」と話した。